

アル・アクサ洪水第582日目：飢饉がガザを襲う | 新たなレジスタンスの待ち伏せ

Palestine Chronicle, 2025年5月10日、脇浜義明訳



瓦礫の中で遊ぶガザの子どもたち。(Photo: social media, via QNN)

主要事項

- * ガザ政府メディア・オフィスは、食料と医薬品の完全な不足の中、飢饉が数万世帯を死に追いやっていると発表した。
- * 燃料の枯渇とイスラエルの燃料、部品、バッテリー、オイルのガザ搬入妨害のため、ガザ回廊では多くの救急車の稼働ができなくなっている。そのため、救急隊員と負傷者の家族は荷車とか家畜を使って怪我人や病人を運んでいる。
- * 2023年10月7日以降イスラエルがガザで殺害したパレスチナ人の数は52,810人、負傷者は119,473人となった。その多くは女性と子どもである。

最新情報

5月10日 9:33 pm (パレスチナ時間)

* パレスチナ・クロニクル：イラン・イスラム革命の指導者はパレスチナ支援の手を緩めるな、イスラエルのガザ・ジェノサイドを支援する西側諸国を非難せよ、とムスリム世界に呼び掛け、進行中のジェノサイドに対して国際的に対応しようと要請した。

* チャンネル12：イスラエルの安全保障関係者が、ハマス運動の鎮圧には2年間の厳しい戦いが必要だが、私は鎮圧可能だと思っていると言った。

* イスラエル・メディア：数千人のイスラエル人が戦争終結と人質帰還の実現を要求してテルアビブの国防省に向かってデモをしている。このデモには予備役将校や兵士も加わっている。デモ隊は軍事的圧力は人質の命を危険にさらすので、交渉によって人質返還を実現すべき時だと言っている。

* チャンネル12：イスラエルの情報筋はこの数日間が捕虜交換交渉に関して重要となると言った。トランプの中東訪問とイスラエルの戦争拡大するという脅しで、交渉が進展するかもしれないと、情報筋が説明した。

*イスラエル・メディア：テルアビブのデモに参加した予備役将校や兵士たちは、戦争の終結と捕虜全員の即時かつ同時の帰還を要求している。デモ参加者は、軍の圧力が捕虜を殺しており、全員を取り戻す時が来たと述べた。

*チャンネル12：イスラエル・ベイテイスラエル党（イスラエル我が家）の党首アヴィグドール・リーベルマンは「私は首相選挙で立候補する、我々は単独で選挙を闘うが、我々に加わることを希望する人は歓迎する」と言った。

*タイムス・オブ・イスラエル：前に返還された人質2人はイスラエルの真の敵はハマスでなくネタニヤフだと言った。ネタニヤフはユダヤ人の民主主義国家としてのイスラエルを破壊していると付言した。

5月10日 7:52 pm

*パレスチナ・クロニクル：今日のガーディアン紙の記事によれば、元EU外交安全保障政策上級代表のジョセップ・ボレルがイスラエルを厳しく批判し、イスラエル政府はガザ・ジェノサイド犯罪を犯し、「第二次世界大戦後最大の民族浄化」を行っていると言った。彼はスペインでの表彰式で演説し、ヨーロッパはイスラエルの行動を糾す手段と責任があるにもかかわらず、イスラエルの責任を迫及しなかったと述べた。

*アル・ジャジーラ：ユーロ地中海人権モニターは、イスラエルのガザ封鎖による飢餓で今週14人の老人が餓死したと報告し、ガザの人道的危機は破局的段階に達しており、飢えが社会の各層を襲い、イスラエルが押し付けた状況のために高齢者と子どもが餓死していく波が広がっていくと付言した。

5月10日 6:14 pm

*パレスチナ・クロニクル：ウォールストリート・ジャーナルの記事によれば、5月7日のコロンビア大学の主要図書館を占拠状態にしたパレスチナ連帯活動に参加した学生65人を停学処分にした。記事によると、学生たちは最終試験を受けることができず、卒業式にも参列できない。

5月10日 5:37 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍は西岸地区ラマッラーの西にある町ベイトゥーナで7人のパレスチナ人を逮捕した。

*アル・ジャジーラ：西岸地区トゥルカレムの殉教者サーベット・サーベット政府病院付近でイスラエル占領軍が展開し、通行車両を止めて尋問したり、音響爆弾を発射したりしている。

5月10日 4:13 pm

*パレスチナ・クロニクル：今やイスラエルはトランプから軽視される弱い立場にあるが、ネタニヤフの過激主義には限界がない。地域戦争を避ける唯一の道はネタニヤフを首相の座から引きずり下ろすしかない。ロバート・インラケシュの最新論文を読まれたし。[\(Robert Inlakesh, "Cutting Off Communiations: Did Trump Really Just Turn His Back On Israel?", Palestine Chronicle, May 10, 2025\)](#)

5月10日 4:01 pm

*アル・ジャジーラ：今日明け方からにイスラエル占領軍のガザ回廊各地への空爆で13人のパレスチナ人が死亡した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍ゴラニ旅団の司令官がガザ回廊南部のジェニーナ地区を「厄介な地」と表現し、ラファ東部のアル・ジュナイナでレジスタンス戦士との戦闘が続いていると付言した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のハーン・ユーニスへの砲撃で、パレスチナ人1人が死亡し、女性と子どもを含む数人が負傷した。

5月10日 2:04 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連と国連の諸機関は、ガザへの支援物資配給に関するイスラエルが提案した計画は現在の人道危機をいっそう加速し、住民の移住を強制し、人道的基準に違反するものだと、警告した。

5月10日 1:22 pm

*イスラエル軍：今日、ガザ回廊北部のシェジャイヤ地区で地雷爆発のために、兵士3人と将校2人が負傷した。負傷兵は掃討作戦実施中のエルサレム旅団所属兵士や、第52師団指揮官や、第6320大隊指揮官で、全員病院へ輸送された。

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルは空爆、無人機攻撃、そして食料や救命物資の流通を止めた封鎖で、ガザ戦争を継続している。現在65,000人以上の子どもが飢餓に直面している。

5月10日 12:10 pm

* OCHA：国連人道問題調整事務所（OCHA）はガザ回廊のパレスチナ人の70%がイスラエル軍支配地あるいは軍の退去命令が出ている地域にあり、ガザ回廊は3か月続いている完全封鎖にあり、パレスチナ人の餓死がもう始まっていると述べた。

* アル・ジャジーラ：ラファ市西部のアル・マワシ地区へのイスラエル軍の砲撃で、パレスチナ人子ども1人が死亡した。

* イスラエル・メディア：大統領の自宅と外交・安全保障委員会の委員長の自宅近くで人質返還実現を求めるデモが行われている。

* アル・ジャジーラ：ガザ政府メディア・オフィスは、食料と医薬品の完全な不足の中、飢餓が数万世帯を死に迫っていると発表した。

* アナドル通信（医療筋を引用）：ガザ市南部のアッサブラ地区の避難民家族のテントへのイスラエル軍の爆撃で5人家族全員が死亡した。

* アル・ジャジーラ：ラファ市沿岸をイスラエル海軍が砲撃し、こども1人が死亡した。ラファ市西部のアル・マワシ地区へのイスラエル軍の砲撃で2人が負傷した。

* チャンネル12：イタリアのITAエアウェイズがイスラエル便を5月19日まで停止することを決定した。

* アル・ジャジーラ：燃料の枯渇とイスラエルの燃料、部品、バッテリー、オイルのガザ搬入妨害のため、ガザ回廊では多くの救急車の稼働ができなくなっている。そのため、救急隊員と負傷者の家族は荷車とか家畜を使って怪我人や病人を運び、緊急の場合だけに救急車を使うようにしている。

* アル・ジャジーラ：UNRWAはイスラエルが9週間以上にわたって物資のガザ搬入を拒んでいるおり、UNRWAの救援トラックが千台以上ガザの入り口で立往生したままだと述べ、人道支援物資や商業用物資の搬入を許可して国境を開けることを要求している。

* 国連特別委員会：イスラエルが引き起こしている「想像を絶する苦境」のため、1948年のパレスチナ人強制移住（トランスファー）と同じような「ナクバ」（破局）になるのではないかと、国連特別委員会が警告した。

5月10日 5:00am

* イスラエル・メディア：ガザ回廊のシュジャイヤ地区で「治安事件」が起きて数人のイスラエル占領軍兵はテル・ハシヨメル病院へ搬送された。レジスタンスが占領軍兵隊に向けて対戦車ミサイルを発射した事件である。

5月10日 4:52am

* ウォールストリート・ジャーナル：数日前にコロンビア大学の図書館で親パレスチナ抗議運動に参加した65人の学生が停学処分となった。